

## 電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	キャリアデザインA		
英文授業科目名	Career Design A		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-自由科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	中野 和司		
居室	西2-323		

公開E-Mail	授業関連Webページ
info-t@kikou.uec.ac.jp takeuchi@crc.uec.ac.jp nakano@ee.uec.ac.jp	<a href="http://www.kikou.uec.ac.jp/ck/career.html">http://www.kikou.uec.ac.jp/ck/career.html</a>

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>大学に入学した時点から、それぞれが自分自身の人生のビジョンを考え、生涯の仕事を含む人生そのものをこれからどのように生きていくかを考えることを主題とする。</p> <p>本講義を通して自己理解を深め、自分のキャリアデザインの重要性を理解して目的意識を持つことで、本学における勉学への高いモチベーションを持てるようにすることが本授業の達成目標である。</p> <p>また本講義を通じて、「社会人基礎力」における「前に踏み出す力」（アクション）～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～ の理解、および実践に向けた行動をとることができるようになることも目標とする。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
なし

<b>【教科書等】</b>
なし(必要に応じてプリントを配布する。)

【授業内容とその進め方】

(1) 授業内容

授業内容は、担当講師・企業人講師による講義・ワークショップ、企業見学によって以下のように構成する。

1. ガイダンス
2. 職務適性テストと解説
3. キャリアデザイン入門
4. 自己理解（ワークショップによる体験型授業）
5. コミュニケーションスキル開発（ワークショップによる体験型授業）
6. 職業理解1（企業人講師による講義）
7. キャリアデザインマップの作成
8. 試験（キャリア教育、キャリア形成に関連する基本的な概念と用語）
9. 職業理解2（企業見学：夏休みの集中講義期間に開催）

(2) 授業の進め方

大教室での講義とともに、小教室における少人数でのディスカッション中心のグループ討議（ワークショップ形式）も適宜実施する。

なお、グループ討議には企業経験者の教育ボランティア（TTA：チームティーチングアシスタント）が付き、討論の進め方などについてアドバイスや個別指導を行う。

受講人数が多い場合には、一部の学科で月曜1限と火曜1限での割り振りを行う可能性がある。

(3) 企業研究・見学

夏休み（9月24日～30日の平日）に企業研究・見学の集中講義を実施する。原則として1ヶ所（1日）見学したうえで、最終30日の振り返りWSへの参加が求められる。なお、大学から見学先への移動に際して発生する交通費（ ）は、参加者個人の負担になることを事前に了承のうえ履修すること。

平成20年度交通費実績：見学先によるが片道分で、無料（調布市内）～1360円（横須賀市・横須賀リサーチパーク）

(4) 授業の出席管理とレポート提出

出席管理とレポート提出に、携帯電話のメール機能およびインターネット接続機能を使用する。なお、携帯電話の通信料等は各自の負担となるので、事前に了承のうえ履修すること。

携帯電話を有しない場合でも履修は可能だが、特にレポート提出は各自が講義終了後にPCから入力するなどの対応が求められる。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

(予習)

・次回以降のディスカッションテーマを示された場合、テーマに関連する図書や資料を読んでおくなどの事前準備を行うことが求められる。

・次回用ワークシートを受け取り、指示に従って自分の意見や考えを記入してくる、他者へのヒアリングを行って結果を記入してくる、といった準備が必要な場合もある。

## 電気通信大学 平成21年度シラバス

(復習)

・講義の最後に提出するレポート内容に関し、教育ボランティア(TTA)および講師から送られるコメントに対して返信を行うことで、講義内容の理解を深めることが求められる。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

〔評価方法〕

・講義を通じて作成するキャリアデザインマップを完成し、提出することが単位取得の必須要件である。  
・講義に出席し、ワークショップに参加することを重視するので、欠席、遅刻については減点対象となる。

・総合評点の構成は、以下の通りとする。

- (1) 出席およびワークショップにおける発言と行動 40%
- (2) 講義レポートおよびワークシートの記述内容 30%
- (3) 企業研究・見学 10%
- (4) 試験 20%

〔評価基準〕

以下の観点で、いずれもの能力が十分に確認できた場合に100点とし、部分的に不十分だがほぼ能力が認められれば60点とする。

- (1) ワークショップへの主体的な参加および自らの考えを明確にした発言ができること。
- (2) 講義レポートおよびワークシートに、正しい日本語で自分の考えを論理的に記述し、自らのキャリアデザインについて深く考察した結果をまとめられること。
- (3) 企業研究・見学で参加した当該企業の社会的役割、自分の興味との関係、などについて意見をまとめられること。

### 【オフィスアワー：授業相談】

産学官連携センター3階315号室で、竹内利明特任教授および担当講師が相談に対応する。

メールであらかじめアポイントメントを取ってから訪問すること。

メールアドレスは 竹内：takeuchi@crc.uec.ac.jp

また、各学生を担当する教育ボランティア(TTA)による相談対応も行う。なお、TTAの割り当て、アポイントメントの方法などの詳細は講義において説明する。

### 【学生へのメッセージ】

・夜間主コースの学生も希望すれば受講できる。  
・「社会人基礎力」については、以下に挙げる情報などを参照することで理解を深めておくことが望ましい。

【社会人基礎力に関する研究会「中間とりまとめ」報告書の公表について】経済産業省ホームページ(平成18年2月8日報道発表資料)

電気通信大学 平成21年度シラバス

【その他】

H21年度入学生は共通単位となる